



とちぎ
ナイスハ
ート



記事検索

記事検索

キーワード

えりのあ カフェ スポーツ
バリアフリー パラリンピック
クワン 住宅 盲導犬

RSS



つながるココロとココロ

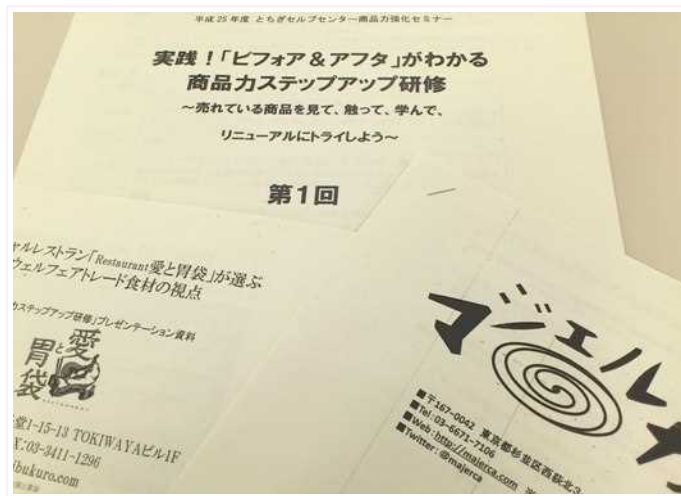
障害があってもなくても、手をとりあって、共に生きる。
栃木県は、そんな社会の実現に向けて頑張る人々を応援しています。

2013/09/02

見て、ふれて、味わって、現場から学ぶものづくり／商品カステップアップ研修・第1回

こんにちは、ナイチュウです！

先日ぼくは、障害者施設の職員のみなさんを対象とした、「商品カステップアップ研修」におじゃましました。



障害者の就労支援に取り組んでいる施設では、パンやお菓子、小物や工芸品など、様々な商品をつくっていますが、そこで働いている方々は、商品をさらにいいものにみがきあげようと、日々努力と工夫を重ねています。

「商品カステップアップ研修」は、そんな施設で働く職員のみなさんを応援するために、施設の商品の販売促進などに取り組んでいる「とちぎセルフセンター」が企画した、3回シリーズの研修でチュ！

第1回目となる今回は、みんなでバスに乗ってお出かけ。移動中の車内は、とつものにぎやか。みなさん活発に情報交換をされていました。



このブログは、栃木県障害福祉課が運営しています。障害を持ちながら活躍する方や、その支援者の取組などを紹介しています。

新着記事

県民の日記念イベント「とちぎナイスハートバザールinけんちょう」開催／～たくさんの方が来場されました！～

パティシエのシュークリームづくりを見学！／栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学校

とちぎナイスハートバザールinけんちょう開催／県民の日記念イベント～多彩なセルフ商品が集まりました！～

有名シェフとつながろう！／農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会
アロマの香りと笑顔でいっぱい施設／TOMOS company B型事業所(宇都宮市)

記事カレンダー

2018年3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
≪ 6月						



バスは東京都内に入り、杉並区の西荻窪の駅前に到着。
そこから歩いてすぐのところにある、小さな雑貨屋さんを訪ねました。



こちらのお店は、障害のある方々が作った商品を扱うセレクトショップ「マジエルカ」。



店内には、小物やアクセサリ、バッグやTシャツなど、ステキな雑貨がならんでいまチュ！



日	月	火	水	木	金	土
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

« 6月

最近のコメント

ひとにやさしいバリア
フリーの宿／栃木県
障害者保養センター
那珂川苑 にブログ
管理人 より

アロマの香りと笑顔で
いっぱい施設 /
TOMOS company B
型事業所(宇都宮市)
にブログ管理人 より

アロマの香りと笑顔で
いっぱい施設 /
TOMOS company B
型事業所(宇都宮市)
に eri より

ひとにやさしいバリア
フリーの宿／栃木県
障害者保養センター
那珂川苑 にニシちゃん
より

ひとにやさしいバリア
フリーの宿／栃木県
障害者保養センター
那珂川苑 にニシちゃん
より



こちらのお店のオーナー・藤本光浩(ふじもと・みつひろ)さんは、今回の研修の講師の御一人。
百聞は一見にしかず——ということで、お客様が手に取りたくなる商品とはどのようなものなのか、まずは実際に見ていただこうと、今回のお店訪問となりました。



魅力的な商品の数々に、興味が尽きない参加者のみなさん。
商品そのものだけでなく、ディスプレイのしかたなども気になる様子。



3回にわたる研修全体のコーディネートをつとめるのは、もう一人の

講師、羽塚順子(はねづか・じゅんこ)さん。

羽塚さんは、福祉施設の商品プロデュースや福祉ブランドの向上に向けた研修・講義等を数多く手がけていらっしゃいます。

この日は、羽塚さんのご紹介で、もう1カ所お店を訪ねました。

到着したのは、世田谷区の三軒茶屋にあるレストラン「愛と胃袋」。



オーナーの石田恵海(いしだ・えみ)さんと、オーナーシェフの鈴木信作(すずき・しんさく)さんご夫妻がおでむかえしてくれました。
ステキな店内で、まずはお食事でチュ！



こちらのレストランでは、「日本のおいしいとやさしいをテーブルから」をコンセプトに、和食とフレンチの良さを生かした「和フレンチ」を提唱しているとのこと。

食材には、障害者施設などでつくられた野菜やパン、お米などをたくさん使っているそうです。





米粉パンは、島根県の障害者施設でつくられているそうですが、そのおいしさとかわいさにホレこんでしまったお客様が、このパンをモチーフにした写真展を開いたこともあるんだって！

群馬県の施設が製造にかかわっているソーセージも、お客様から「今まで食べた中で一番おいしい」と言われるほどの人気商品。



おいしいお料理でおなかがいっぱいになったところで、オーナーの石田さんから、お店を立ち上げる上でヒントになったことや、福祉分野の商品の魅力など、詳しくお話しいただきました。



一方で、これまでいくつもの障害者施設と交渉を重ねてきた経験をもとに、厳しいアドバイスもありました。

障害者がつくったことを「売り」にしても、商品そのもののよさや特徴は伝わらないし、商品が抱える欠陥や問題点を障害者のせいにするのも筋違い。

そして、取引先やお客様の信頼を得るには、最低限のビジネスマナーが必要……。

障害のある方々が手がけた商品が社会に流通していくことって、とっても価値のあることだけど、その価値を上げていくためには、きちんと商品と向き合い、トラブルと向き合い、お客様に向き合っていくことが重要なんだってことなのかな。

実際の経験にもとづくアドバイスだけに、参加者のみなさんも真剣に耳を傾けていました。



つづいて、そのまま店内を研修会場としてお借りして、参加された施設のみなさんから、自分たちがつくっている商品の紹介していただきました。

セールスポイントをPRしながら、今後改良していきたい点などを発表。



講師の羽塚さん、藤本さんから、次々と繰り出される質問に答える参加者のみなさん。

試行錯誤と工夫を重ねてつくってきた商品も、あらためていろんな角度から問い直してみると、「なんとなくこうの方がよさそうだから」という、漠然としたとらえ方をしている面がたくさん見えてきます。

多くの施設に共通して見えてきた課題は、「商品の特徴をどうとらえるか」ということと、「適正な価格設定」。「なんとなく」の影にかくれて、見えにくくなっているそうした課題について、講師のお二人から、いろんなヒントやアドバイスをいただきました。



今回の研修は、ショップやレストランで扱われている商品を、実際に見て、ふれて、味わいながら、自分たちの取組をいろんな角度から見つめ直す、とってもいい機会になったんじゃないかな。

「なんとなく」の奥にある、つくり手の思いや、商品の価値をカタチにして、その思いや価値を評価していただける方にしっかりと伝え、お互いに満足できるような条件で取引できるようにしていくことが大事なんですね。

今回は、「伝わる商品づくり」をキーワードにした実践的なワークショップを開催。

講師のお二人、羽塚さん、藤本さんからも、さらに踏み込んだお話やアドバイスが聞けると思いますので、またこのブログでくわしくご紹介させていただきたいと思いまチュ！

MotherNess / ヤサシイキモチ

代表: 羽塚順子さん (編集者 / ウェルフェア・プロデューサー)

URL: <http://www.motheness.com/>

Welfare trade shop マジェルカ

オーナー: 藤本光浩さん
住所: 〒167-0042 東京都杉並区西荻北3-4-2
TEL: 03-6671-7164 FAX: 03-6671-4775
URL: <http://majerca.com/>

Restaurant 愛と胃袋

オーナー: 石田恵海さん オーナーシェフ: 鈴木信作さん
住所: 東京都世田谷区太子堂1-15-13 TOKIWAYAビル1F
TEL・FAX: 03-3411-1296
URL: <http://www.aitoibukuro.com/>

とちぎセルフセンター

住所: 〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内
TEL: 028-622-0433 FAX: 028-622-5788
URL: <http://www.tochigi-selp.jp/>

いいね! 44



Tweet



カテゴリ: [はたらく](#), [フリー](#) 関連キーワード:

« [前の記事](#) [次の記事](#) »

この記事を読んだ人は、こんな記事も読んでいます

[完成!! 1分間のPR映像／施設の「つながり力」ステップアップ研修](#)

[1分間の施設のPR映像をつくってみよう!／施設の「つながり力」ステップアップ研修](#)

[有名シェフとつながろう!／農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会](#)

[障害者が生き生きと働く企業から学ぼう／栃木県一般就労移行スキルアップ研修\(全体研修\)](#)

[パティシエのシュークリームづくりを見学!／栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園](#)

コメント

コメントを残す

名前 (必須)

メールアドレス (非公開) (必須)

ウェブサイト

コメントを送信

コメントについての注意

※お名前はハンドルネームでOKです。

※メールアドレスはフリーメール・携帯メールでも構いませんが、連絡が取れるものをご入力下さい。なお、メールアドレスは非公開です。

※頂いたコメントは、本ブログを運営する“とちぎナイスハート広め隊”が確認したあとに掲載します。掲載までにお時間がかかることがありますので、ご了承ください。

※なお、“とちぎナイスハート広め隊”が不適切と判断したコメントは掲載されない場合がございますので、ご了承ください。

[トップページ](#) | [記事一覧](#) | [サイトポリシー](#)



栃木県保健福祉部 障害福祉課

E-mail syougai-fukushi@pref.tochigi.lg.jp

TEL: 028-623-3020 / FAX: 028-623-3052

Copyright©2013Tochigi Prefecture.All right reserved.

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。